

○事業所名	きりん教室		
○保護者評価実施期間	令和8年1月13日		～ 令和8年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	98	(回答者数) 84
○従業者評価実施期間	令和8年1月13日		～ 令和8年1月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月13日		～ 令和8年2月14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数) 42
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・訪問支援の報告が、保護者だけではなく、事業所内で行われている。	・訪問支援前後にお子さまの様子や情報を共有し、訪問支援員と共通理解を図っている。	・訪問支援での支援内容を踏まえて、事業所の支援の参考としていけるように共有に努める。
2	・集団でや保育の様子を保護者が知る機会を提供できている。	・集団活動の中で、できることと、個別での支援に差異が生じないように意識している。	・通園先の保育や教育内容を尊重しながらも、集団への適応を目指して個人に合わせた支援を検討し、保護者と共有を行う。
3	・集団生活に取り入れられる工夫等の提案ができる。	・個々に応じた対応や関わり方の工夫について多職種連携を図りながら、様々な視点から捉えられるようにミーティング等を通して話し合うように意識している。	・訪問支援がより良い支援になるように、訪問支援に関するケース検討会なども定期的に行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援に使用する教材教具の周知が十分ではない。	・実際に使った教材・教具を実際に見てもらっていない状態で報告や説明を行っている。	・訪問先の意向を確認しながら教材・教具などを必要に応じて共有し、報告の時は、実際に見てもらえる等のイメージが湧きやすいように報告の方法を工夫する。
2	・ホームページやSNS等の訪問支援に関する発信が少ない。	・訪問先のプライバシーを考慮し、SNS等発信が難しいと考えられる。	・プライバシーを考慮しつつ、訪問支援について知ってもらえるように発信方法を検討する。
3	・保育所訪問支援のガイドラインの周知が十分ではない。	・保育所訪問支援のガイドラインの存在を知らない保護者が多い。	・個別支援計画などを通じてガイドラインの存在を保護者にも分かりやすく掲示する。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果（保育所等訪問支援）

事業所名

きりん教室

公表日 令和8年4月1日

施設数 44施設 回収枚 42枚 有効回答数 42枚

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	95.2%	4.8%	0.0%	・園での子どもの姿を丁寧に見ていただき、教室での指導方法を踏まえた上で、わかりやすく、具体的に助言を下され、取り入れやすかった。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	95.2%	4.8%	0.0%		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	92.9%	7.1%	0.0%	・分かりやすく丁寧に答えてくれるため安心して相談でき、必要な情報も適切で疑問や不安がすぐに解消される。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	83.3%	16.7%	0.0%	・専門的な知識に基づく実践しやすい提案で特性理解が深まり、困りごとが減った。具体的な関わり方等の助言により落ち着いて過ごせるようになった。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	95.2%	4.8%	0.0%	・お子さんの様子をもう少し早い時期に共有ができたなら良かった。	・保護者と相談しながら、可能な限り早い時期に訪問ができるように検討する。
その他のご意見						
<ul style="list-style-type: none"> ・教室の様子などの情報共有までにタイムラグを感じた。もう少しリアル対応をお願いしたい。 ・子どもへの関わり、支援の仕方のヒントになるので、可能な範囲での情報共有等があれば有難い。 					<ul style="list-style-type: none"> ・必要性をよりキャッチし、タイムラグが生じないように努めたい。 	

事業所名	きりん教室
------	-------

公表日 令和8年4月1日

利用児童数 98人

回収数 86枚

有効回答数 84枚

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	57.1%	2.4%	0.0%	40.5%	・見たことがないので分からない。	・訪問先と事前に相談した上で、必要に応じて教具・教材を持っていくようにする。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	89.3%	1.2%	0.0%	9.5%		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	97.6%	0.0%	0.0%	2.4%		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	95.2%	2.4%	0.0%	2.4%		
	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	90.5%	4.8%	0.0%	4.8%		
適切な 支援の 提供	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	97.6%	1.2%	0.0%	1.2%		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・どんな子どもで親（私）がどんなことが不安かを理解した上で、客観的に分析してくださっている。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	85.7%	2.4%	0.0%	11.9%	・担任の意向が取り入れられているか分からない。	・更に訪問先と連携を図り、より丁寧に個別支援計画の内容を説明するように努める。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	84.5%	1.2%	0.0%	14.3%		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	97.6%	1.2%	0.0%	1.2%		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	92.9%	1.2%	0.0%	6.0%		
保護者への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	98.8%	1.2%	0.0%	0.0%		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	94.0%	0.0%	0.0%	6.0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	83.3%	3.6%	4.8%	8.3%		
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。	98.8%	0.0%	0.0%	1.2%		
	16 定期的、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	92.9%	6.0%	0.0%	1.2%		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	98.8%	1.2%	0.0%	0.0%	・保護者の気持ちや立場に親身になり、相談に乗ってくれる。	
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	98.8%	0.0%	0.0%	1.2%		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	97.6%	1.2%	0.0%	1.2%		
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	92.9%	2.4%	0.0%	4.8%		
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。	92.9%	1.2%	0.0%	6.0%		
	22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思えますか。	94.0%	2.4%	1.2%	2.4%	・保育所訪問の結果の内容を文章で詳しく見る機会がなかった。	・適切に訪問支援の内容を共有ができるように、情報共有等の対応の改善に努める。
	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	78.6%	1.2%	1.2%	19.0%		
24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
非常時等の 対応	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思えますか。	88.1%	0.0%	0.0%	11.9%		
	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	92.9%	0.0%	0.0%	7.1%		
満足度	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	96.4%	0.0%	1.2%	2.4%	・できるだけ普段の姿を見れるように子どもにも保育所にも適切な距離を取りつつ、訪問していただけるので、子どもはストレスを感じることなく、嫌がることもなかった。	
	28 事業所の支援に満足していますか。	96.4%	3.6%	0.0%	0.0%	・保育所での様子が行事等から伺えないので、日頃の様子について知れるのはとても有難い。	

事業所名

きりん教室

公表日 令和8年4月1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	100.0%	0.0%		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100.0%	0.0%	・訪問支援員の人数に対して、希望する保護者の方が多いかもしれない。	・支援を実現可能な運用方法、仕組みづくりを考えていく。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100.0%	0.0%		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%		
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%		・第三者や法人内他事業所等と意見交換を行いながら、改善に努めている。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%		
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100.0%	0.0%		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100.0%	0.0%		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%		
	13	保育所等訪問支援計画には、「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100.0%	0.0%		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100.0%	0.0%		
18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%		
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%		
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%	・可能な範囲でそのように努めていますが、もっと相互理解ができれば良いと思う。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100.0%	0.0%		
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	100.0%	0.0%		
25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%			

	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100.0%	0.0%		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100.0%	0.0%		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	84.6%	15.4%		・年間計画の中に盛り込んでいく。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	92.3%	7.7%		・訪問支援に関連した通信やSNSの発信は少ないと思う。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100.0%	0.0%		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100.0%	0.0%		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100.0%	0.0%		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100.0%	0.0%		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	92.3%	7.7%		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100.0%	0.0%		